

# 第 10 回 松島町長期総合計画策定検討庁内委員会

## 摘 録

■開催日時 平成 27 年 4 月 7 日 (火)  
13 時 30～15 時 00 分

■場 所 松島町庁舎 3 階 大会議室

### ■出席者

委 員：亀井純委員長、千葉繁雄副委員長、太田雄委員、蜂谷文也委員、安土哲委員、相澤光治委員、早川和恵委員、田瀬高広委員、長田大知委員、佐藤綾委員、鈴木えり子委員、高成誠一委員、松谷倫明委員、佐々木弘子委員

欠席者：齊藤恵美子委員、遠藤恵子委員、梁川秀幸委員、高橋浩司委員

事務局：松村企画調整課まちづくり支援班主査、金田主事  
中央コンサルタント(株)

### ■次 第

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 報告事項 これまでの経緯と今後のスケジュール……………【資料 1】
- 4 議題 時期計画の主要施策について……………【資料 2】
- 5 閉会



■庁内委員会の開催状況

## ■議事要旨

### 1 開会

- ・開会（事務局）
- ・人事異動に伴う委員の紹介。

### 2 委員長あいさつ

（委員長）

- ・計画策定の本筋に入り、計画づくりとしては今が一番面白い所である。今回メンバーが3名変更なった。前任者より引き継ぎを受けていただきたい。去年からのメンバーは引き続きお願いするわけだが、資料を見ると課題も多く出てきそうである。よろしく願う。

### 3 報告事項

（事務局）

- ・資料1の説明  
「これまでの経緯と今後のスケジュール」について

（委員長）

- ・資料には委員会の開催が10回と記載されているが、少なくとも10回とっていただきたい。その他にヒアリングを実施する。夏にかけて個別の打合せも実施する予定である。

（委員）

- ・9月に庁内委員会は開催しないのか。

（委員長）

- ・議会のため難しいかとは思いますが、実施する可能性はある。

### 4 議題

（事務局）

- ・資料2の説明  
「次期計画の主要施策」について

（委員長）

- ・1つ目の質問だが、観光振興計画、スポーツ振興基本計画、教育振興基本計画については、章立てに近い形で網羅されている。だが、子ども・子育て計画については章立てが

見えにくいですがそれはなぜか。

- ・2つ目の質問は、12ページの前回までの4つの施策（ループバスの運行、住民観光ガイドの育成、観光情報の発信、広域観光連携の推進）はどの新事業に統合されたのか。この資料とは別にまとめておく必要がある。特にループバスの言葉が見つからずどの施策に統合されたのかが不明である。
- ・3つ目は15ページの、事業評価は次の総合計画の隠れた大きな柱になる。担当が総務管理班となっている。実施計画を作成する段階までに事業評価が必要になるため、企画調整課の仕事である。

（事務局）

- ・1つ目の質問に関しては、子ども・子育て計画については、前回ヒアリングを行った際の事業名等を整理して頂いたものを提示している。その際これまでの長期総合計画に合わせた内容で提示して頂いている。

（委員）

- ・これも今後どのような形にしていくか検討しているが、計画は担当課で決定し、それをまとめるのが長期総合計画であるという考えでいたため、章立てまでのイメージはなかった。章立ての方が反映されやすいのであればそのように進める。全部の章立ては無理だが、主要施策の分をより細分化して掲載するのも1つである。

（委員長）

- ・章立てと言ったが、主要施策や何本かの柱があるがそれである。その柱ごとの事業を列記していく。今後の説明もしやすい。

（事務局）

- ・2つ目の質問に関しては、主な事業計画の中で可能であれば、特にループバスはキーワードとして記載する。

（委員長）

- ・広域観光の中で、湾ダーランドという言葉が出てきた。これは継続されていくと思うので、やはりこれも同様に扱ってほしい。

（事務局）

- ・3つ目の質問のNo. 182の検証の仕組みづくりについては、内容は実施計画で数値指標を設定していく中で、実施計画の進行管理を行っていくため企画調整課に修正する。

（委員長）

- ・事業評価については毎年行っている仕事を数字で管理していく。数字の目標を立てて数字管理していく（具体的な人員や費用、成果等）。大きな自治体では当たり前に行ってい

るものであるが松島町でこれを導入しようとするると初期費用が1,200万円、毎年のメンテナンスで400～500万円ほどかかる。現在の総合計画期間では、見送っている経緯がある。だが、必要なことであるため次回の総合計画期間中には実現させるため記載しておく。

(委員)

- ・産業振興班の仕事で、観光振興計画と重複している箇所は、観光振興計画に統合するようお願いしたが、関係のない所も観光振興計画に含まれているので戻していただきたい施策が、No. 157、166、167、169、171 である。

(事務局)

- ・修正する。

(委員)

- ・農協の整備事業で補助整備達成ということで施策を削除したが、土地改良区から補助整備を行いたいという話が挙がっている。そのためもう一度施策として挙げたい。

(委員)

- ・4 ページ No. 46 地域情報化整備のWi-Fi 環境について、アウトカムの所に観光客入込数と記載されているが、産業観光課でも地方創生の費用でWi-Fi の環境整備もする。産業観光課も担当課として入らなくていいのか、あくまでも行政手続きの電子化の推進という書き方なのか。アウトプットに観光客入込数に記載されているのでどのようにとらえたらよいか。

(事務局)

- ・地方創生の費用で行っている。長期総合計画の中で行っていれば同じになると思う。Wi-Fi を整備したことに対するアウトカムは、観光客の入込数しかないと思う。

(委員)

- ・そうであれば担当課には産業観光課も含めた方が良いのではないかと。

(委員長)

- ・基本的に担当課や担当班は一つのくくりの所に一つで入れているが、複数班がまとまっ  
て行う必要がある事業が必ず発生する見込みは立てている。

(事務局)

- ・産業観光課も含める方向にする。

(委員)

- ・ 6 ページの No. 81 のアウトカムの表現は他の市町から持ってきたものか。不登校者数の減というのも松島町には違和感がある。今後これは詰めていくと思うが、何から持ってきたのか。

(事務局)

- ・ 資料の紫の文字は、他の自治体を参考にしたものである。これで決定ではなく、ヒアリング等で詰めていきたい。

(委員長)

- ・ 世代間交流で不登校者数が減るのはむずかしい。教育委員会で行っている、学び支援事業で不登校者が減っているなのでこのアウトプットは厳しい。
- ・ ハード事業についての費用は極力入れていただきたい。
- ・ 次の総合計画で素案が何個上がるのかという話が出てきて、財源に対する質問も出て

(委員)

- ・ 3 ページの No. 30 下水道施設の長寿命化対策事業だが数値指標をアウトプットアウトカムの割合というのが決められない。もし、他の自治体でのアウトプット、アウトカムの数値指標があれば頂きたい。

(委員長)

- ・ アウトプットは記載されている通りで良い。

(事務局)

- ・ 事例は整理する。

(委員長)

- ・ アウトプットはやろうとしている事業である。アウトカムは要相談である。
- ・ 27 年度から行うということであったが水道事業所では包括委託を行うのか。

(委員)

- ・ 長期総合計画で一度は取り下げたテーマなので一度話し合いを行う。

(委員長)

- ・ 次の庁内委員会までには班内会議はするべきである。班内会議をし、大枠を課長に報告してからヒアリングに臨んでください。班 26 年度まで行ってきた現況調査やアンケートなどは求めなかったが、今後具体的な事業やプランは、コンセンサス形成されたものを提案してほしい。

(委員)

- ・確認だが、15 ページの No. 184 住民サービスの充実だが財務課ヒアリングの際に決定したか。

(事務局)

- ・すべての課が住民サービスに関わっている。すべての課が含まれている。窓口も含めてである。

(事務局)

- ・各担当課をヒアリングした際に、削除を提示した課についてはそのように記載している。

(委員長)

- ・課に関係なく基本的には全課対応である。

(委員)

- ・15 ページ No. 186 民間・団体能力の活用について、公の施設の管理だが、集会施設に限った内容のヒアリングを設けたが、管理は集会施設だけでいいものかどうか。

(委員長)

- ・公の施設は全てである。
- ・次のヒアリングの際に指定管理にする施設を明確にする必要がある。

## 5 閉会

(事務局)

- ・ヒアリングは5月11日～14日を予定している。詳細な日程は後日連絡する。
- ・次回の開催は5月20日の13時30分を予定している。
- ・閉会に先立ち、副委員長から一言願います。

(副委員長)

- ・ヒアリングを受けるまで、中身を詰めることが重要である。課ごとにソートした資料を配布する。

(終了)